

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 30週

集計期間 7/23-29

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2	1												3
咽頭結膜熱			2			2	1		1					6
溶連菌感染症					1			1						2
感染性胃腸炎	1	2	4	5	9	6	6	10	7	4	2	13		69
水痘														
手足口病			1											1
伝染性紅斑														
突発性発疹			1											1
百日咳														
ヘルパンギーナ		2	11	12	10	6	5	3	2			1		52
流行性耳下腺炎								1						1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 135 増減 -14 前週比 90.6% 定点当たり 22.5 病院:開業医 2:133 増減 -4:-10														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり 小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数135、前週の90.6%と、減少です。

首位は、感染性胃腸炎で、前週比92%、定点当たり11.5と減少です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比94.5%、定点当たり8.7と、やや減少です。

3位は、咽頭結膜熱、前週比600%、定点当たり1と、増加です。

以下は、定点当たり1未満ですが、RSウイルス感染症が驚きの3名、

溶連菌感染症は、2名と少なく、

手足口病、突発性発疹が、流行性耳下腺炎、1名ずつ報告です。

7/29、小児科休日当番は、来院数95名、胃腸炎5名、ヘルパンギーナ13名、手足口病2名とご報告をいただいています。

総数、ヘルパンギーナ、当番医の来院数が減少し、

このまま夏休み態勢に突入と考えられます。